

平成26年7月1日 発行

牛久市シルバー人材センター広報委員会

牛久市女化町859-3
電話029-871-1468
e-mail usiku@sjc.ne.jp

会員数 573名 (男465名・女108名) 5月末現在



平成 26 年度通常総会開催

平成 26 年 6 月 24 日 (火) 午前 9 時 30 分より、牛久市総合福祉センターにおいて、平成 26 年度通常総会が開催されました。

総会は出席者〇〇名、委任状出席者〇〇名、計〇〇名の出席により議案第 1 号平成 25 年度事業報告と平成 25 年度収支決算・監査報告、議案第 2 号役員報酬等支給総額、議案第 3 号定款一部変更の審議が行われ、承認されました。引き続き、平成 26 年度事業計画、平成 26 年度収支予算、代表役員職務変更の報告が行われました。

平成 25 年度の主な内容

国内の経済はアベノミクスの経済効果により徐々に景気回復の道をたどり始めましたが、デフレ脱却や本格的な経済成長には、いまだ道半ばの状態です。日本の経済はアベノミクス第 3 の矢に重要な影響力を持つ、社会保障と税の一体改革、即ち、消費税の 3% アップ実施を皮切りに、まさに、正念場を迎えようとしています。

一方、牛久市シルバー人材センターを取り巻く社会環境においては牛久市高齢者人口が既に 2 万人を超え高齢化率は 23.9% となっており、高齢者を支える医療と介護の連携福祉社会体制が重要課題となっています。シルバー人材センターは国の基本戦略である「高齢者が学びやすく働きやすい環境の整備」を具現化する為の必要不可欠な存在として、ますますその役割は重要なものとなっています。

このような状況において、牛久市シルバー人材センターは自主・自立と自己責任をさらに徹底させ、内部ガバナンスの充実に努め、組織効率化と



事業運営の明確化を築き上げ、急増する高齢者の受け皿として多様な就業機会の創出、生き甲斐づくりの場の提供など、独自の活動を続けてまいりました。

平成 25 年度実績

(3月末現在)

1. 受注件数	2,395 件
2. 契約金額	208,070,998 円
3. 配分金	172,161,449 円
4. 事務費収入	14,653,467 円
5. 登録会員数	553 人(男 448 人・女 105 人)
6. 会員入会数	67 人 (男 59 人・女 8 人)
7. 会員退会数	77 人(男 63 人・女 14 人)
8. 就業実人員	466 人
9. 就業延人員	45,220 人日
10. 就業率	84.3%

理事会審議事項報告

平成 26 年度第 1 回目の理事会が 5 月 20 日に開催され、下記の事項が審議され承認されました。
審議事項 I.平成 25 年度事業報告 II.平成 25 年度収支決算・監査報告 III.定款の一部変更 IV.総会における議決行使権及び委任状の取り扱い 報告事項 I.代表役員 の 25 年度報告 II.各委員会報告 III.事務局報告 (26 年度 4 月の事業経過・会員状況・就業状況) その他 26 年度通常総会資料の説明

総務委員会

専門委員会活動報告



1. 規約制定
会員総会の議事の進め方や運営に関する取り決めがなかったが、今後、公益社団法人として総会を適正かつ円滑に運営するため「総会運営規則」を制定し、2 月から施行しました。
2. 会員研修
入会研修を受けていない既会員の方には、新入会員研修会に参加頂くよう案内していますが、受講しない方が多くいます。公益社団法人になり社会的に責任ある団体となった今、未受講の方は案内が届きましたら必ず研修に参加してください。
3. 街路清掃ボランティア活動 (毎月第 3 水曜日に実施)
JR「牛久駅」東側の街路の清掃 (午前 9 時から 10 時頃まで) と「ひたち野うしく駅」東側周辺の街路の清掃 (午前 9 時 30 分から 10 時 30 分頃まで) を続けています。活動に参加頂ける方は、牛久市役所表玄関右側または「ひたち野うしく駅」東側エスカレーター下付近にお集まりください。

事業委員会

1. 会員の増強 : ①会員募集チラシを市役所・エスカード・各生涯学習センターへの配備を適時に実施しました。②広報うしくへ会員募集記事を 3 月 1 日号で掲載しました。
2. 事業の創出 : ①「家庭でのお手伝い事業」の立上げ準備は概ね整い、試行実施を経て更なる拡充に向け、PR に努めています。②総合福祉センター売店 (独自事業) の収益改善に取り組んでいます。③パソコン教室 (独自事業) の拡充に向け各コースの教本の見直し、募集チラシの見直しを行い受講勧誘に努めています。

安全委員会

1. 平成 26 年度の安全標語を募集します。
2. 第 1 回目の就業現場安全パトロール実施
平成 26 年度最初の安全パトロールを 6 月 9 日 (月) に実施しました。剪定・除草では虫や蜂に注意しての作業を又、急な雷雨には早めの退避をするようお願いしました。

広報委員会

1. シルバーだより夏号の発行 (平成 26 年 7 月 1 日発行)
平成 26 年度通常総会の開催、理事会審議事項報告、専門委員会活動報告、安全就業を目指して、新任役員の挨拶、会員の声、フォト歳時記、趣味悠々等の記事を掲載しました。
2. 牛久市シルバー人材センター・ホームページの充実
ホームページ部会で、26 年度に合わせたホームページの更新及び充実に向けて取り組んでいます。



安全委員会だより



～ 安全就業をめざして～

牛久市シルバー人材センター平成 25 年度の事故状況を報告します。傷害事故・物損事故合せて 7 件発生、前年度より 4 件の増となっています。今一度、「安全就業第一」の基本に立ち返り、「あせらず 無理せず 油断せず」慎重に作業を進めましょう。

牛久市シルバー人材センター事故報告

(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

事故の型	事故の内容	事故件数	死亡	入院
植木剪定中の事故	樹木剪定作業中、古木を鋸で切った際鋸が手に触れ負傷した。	1 件	0 件	0 件
就労中の事故	商品を台車で搬送中、お買い物のお客さま（女性）と接触、お客さまが負傷した。	1 件	0 件	0 件
	商品の品出し中、台車に乗せた空箱が手前に落下、前歯を負傷した。	1 件	0 件	0 件
就業途上中の事故	就業終了後、自転車にて帰宅途中転倒し負傷した。	1 件	0 件	0 件
その他賠償事故	トイレ清掃中、仕切り板の表面を破損した。	1 件	0 件	0 件
	配送作業中、道路の縁石で車を擦った。	1 件	0 件	0 件
	作業に出かける際、駐車中の車に接触した。	1 件	0 件	0 件
	合 計	7 件	0 件	0 件

《 安全は 人に言うより まず自分 》

今年も 牛久市健康管理課（市保健センター）で実施の集団検診が始まりました

健康の第 1 歩は、健康診断です。検診で自分の体を知り、体調管理に努めましょう！！

《広報うしく 保健センター通信から》

平成 26 年 7 月		すいてます	三日月橋生涯学習センター	7 / 15・16・17 日
			市保健センター	7 / 18・19・23・25 日
9 月		やや混雑してます	市保健センター	9 / 17・18・19・24・25 日
			奥野生涯学習センター	9 / 26 日
11 月		混雑してます	市保健センター	11 / 27・28・30 日
12 月		混雑してます	市保健センター	12 / 1・2・3・4 日
平成 27 年 2 月		普通です	市保健センター	2 / 4・5・6・7 日

詳しくは 広報うしく（5 月 1 日号）を確認ください。

※健康診断を受診したら受診結果の（写し）をシルバー事務局へ提出お願いします。

会員の福祉の充実の為に



顧問 鈴木 伊平

私はセンターの在籍 23 年になる。このように長く在籍できたのは、センターの居心地が良かったのであろう。その居心地の良かった要因の一つに環境の良さがある。それは、当センターで働く皆さんは、共働・共助の精神はもとより、大変真面目な方が多く、他人が見ていようがいまいが「サボらない」「手抜きをしない」「他人の悪口を言わない」等々、素晴らしい環境だからである。このような環境に仕立ててくださった先人たちに、心から感謝したい。

センターがさらに向上するための課題として、会員の福祉の充実がある。これは、センターは元気で働く意欲のある高齢者が、働くことによっていつまでも元気で、幸せに長生きができる環境づくりが重要になってくる。これらの為には、先ず、会員の福利・厚生、健康の維持増進の在り方などについて、真剣に取り組むべきであろう。やがてセンターに在籍した多くの方々が、我がセンターを誇りに思い、自慢出来るそのようなセンターにすべきではないだろうか。私は、この度、顧問という職名を戴きました。センターのために何ができるのか、何を成すべきかを考え貢献したい。

新年度に向かい心がけること



理事長 根岸 幹和

新たな年度の仕事を遂行するにあたって、心がけていくことを二三、申し述べたいと思います。牛久市シルバー人材センターは現在、新公益法人移行の業務を成し遂げ、その法人運営の根幹をなす三つの課題を組織の中にいかに具現化し、推し進めていくか努力しているところであります。課題の一つはセンター内の諸規定・マニュアル等の規定類を整備し、社会貢献の遵守が明快に理解できるようにすること。二つにはセンターの効率的かつ健全な活動を可能にするシステムを作り上げること。三つ目は事業内容や財務内容に関する必要な情報を広く一般に開示する仕組みを確立することです。この事を踏まえて、理事会において活発な審議を進め、業務の執行を監視しつつ、事業運営にあたり、物事を決定してまいりたいと思います。実行に当たり、心がけることは単純明快、混乱する環境を作らない、混乱するような仕事の仕方をしないということです。仕事の優先順位をしっかりと決め、整理整頓に注意を払い、着実に仕事を進めていくことが、この三つの課題を実現していく、近道だと思います。シルバー人材センターで、精一杯の仕事が出来る喜びを感じています。

「 3 ず 」



副理事長 中井 文喜

現役若き頃、『座右の銘は？』と聞かれて『何か1つ手立てがあれば挑戦する』などと何処かで聞いたことのある言葉を引用して格好づけるようなことを言っていました。医療費1割負担になっている。今、時の流れに逆わず森羅万象に融合し日々是、あわてず（慌てず）・あせらず（焦らず）・あそわす（争そわす）の「3つのず」を銘にして、ゆとりある気持ちでセンターや地域、そして車の運転等々に係わるよう努力しています。ところで、当センターの現実を見ますと、かつて政府の事業仕分けにより国の助成金が半減して今年で3年、景気が上向きになったとは云えセンター運営にゆとりは殆どありません。それゆえ、センター存続と発展のためには、新規就業先や賛助会員を増やすことは当然ながら、更なる起業を考えなければなりません。また、就業中の事故は何としてでも防ぎゼロ災が必須となってきます。斯様な折に副理事長拝命いたしましたからにはセンターにあっても、あわてず・あせらず・あそわすの「3ず」を心掛けて、微力ながら理事長を支えて我々のセンターの活性化と発展の一助になりますよう最善を尽くしますのでご支援賜りたく何卒宜しくお願いいたします。

私は、今、ウコッケイ、名古屋コーチンを 17羽飼っている。以前は、チャボ、ゴトウ、黒ウコッケイ、バンダム等、30羽くらいだった。

何故、鶏がすきなのか。理屈なしに好きなのである。私は、昭和 20 年の酉年生まれ。小さい時から朝起きるのが早い。これも鶏好きなのか。実家の私の部屋に天窗があった。布団を敷いて寝ると、その明るさで時刻がわかった。その他にも鶏が持っている体内時計を私は持っていた。前日寝る時、早朝何時とインプットすると、大体目覚ましの前に起きた。小学 6 年生の時、目覚まし無で、1年間朝夕の新聞配達をした。これも鶏好きか。新聞配達をしていた冬の真っ暗な風のすさぶ配達途中、路上に迷っているチャボを見付け、どうしようかと迷ったが、鶏を懐に入れて自宅に持ち帰り、小屋を作り飼うようにした。

暖かくなり、しばらくしてチャボは小さな卵を生んだ。私は嬉しくて飛び跳ね、母にチャボが卵を生んだ、生んだと報告し、大事に暖かいごはんにかけて食べた。本当に美味しかった。これも好きな理由。私が小さい時は、卵は貴重品。病気の見舞い品や働く人の栄養剤として出勤途中の人が飲んでいた。東京にきてから 35 年余り前から飼って、色々と鶏から教えて貰い、慰めて貰い、貴重な卵を頂いた。

嬉しかった事は、チャボは抱卵し鶏を孵化し、上手に子育てをする。孵卵場からヒヨコを買うと母親がいない。生まれたばかりのヒヨコは、私を母親と想い、私の後を追ってくる。鶏の母親の愛情を知らない。産卵をするが抱卵はしない。しかし、6カ月を過ぎると、茶色の大きな立派な卵を毎日生んでくれる。卵は家族の食卓に、また、親戚、友達のもとへ行き喜ばれた。鶏は野菜くず、ダシを取ったイリコ、糠、残飯、みみず、虫等なんでも食べているので、実に美味しい。私は家庭菜園をしている。一度も化学肥料を使っていない。鶏小屋を掃除した鶏糞をやっている。立派な野菜やジャガイモ、ニンニク、大根等のめぐみを頂いている。

鶏の卵がヒヨコに孵える日数は約 21 日間。卵からヒヨコになる瞬間、すごく感動的なことがある。ヒヨコになる寸前、ヒヨコの嘴にバラのトゲのような物で卵の内から突き、母親に知らせ、母親が外から卵の中央付近を突き、無事ヒヨコの誕生となる。それが上手く出来ないと死産になる。阿吽の心、あいよかけよである。バラのトゲのような物は、生後 3、4 日でポロリと落ちる。

まだまだ、すばらしい小さな鶏から人間に勝る愛情を学ばせて頂き、また、遊んでもらっている昨今である。

フォト歳時記

煙 の 木

会員 No.1049 山下 順征



昨年の 6 月末に牛久市内のあるギャラリーを訪ねた。何気なく庭に目をやると、他の庭木を圧倒するように一段高いところで、綿菓子のようなワインレッドの花が無数に揺れていた。ほんとに「もくもく」とわく煙のようだ。オーナーさんに聞いたところ、その名は「煙の木」または「スモークツリー」とのこと。帰宅してインターネットを覗いたところ、原産は欧州や中国で、あの綿菓子のような「ふわふわ」は花ではなく咲き終わったあとの「花殻」であるという。そして、雌雄異株で雄株にはこの「ふわふわ」は見られないとのこと。小生は不法投棄班に属しているため、牛久市内を広く車で走っている。おかげで、このギャラリーのほかに、鎌倉街道沿いの民家の庭先とクリーンセンター裏手の畑のそばで咲き誇っているのをみつけた。ほかにもまだあるかも知れない。

趣味

悠々

俳句

雑草の 逞しき息吹き 玉の露
 やわ肌の 緑の風に 遊ぶ子等
 水温み 水面にゆれる 猫柳
 春過ぎて 富士の高嶺 霞行く
 卯の花の 床しき香 白き指
 — 村雨 晴彦 —

川柳

食べ放題 挑戦するも 元とれず
 孫と風呂 共に入るも あとわずか
 燃えるごみ 昔なつかし 我が背広
 — 井田 勝 —
 孫育ち 軽い財布に 羽根が生え
 両ビンタ 減額値上げ 金欠病
 老会話 孫・墓・病気で 日が暮れる
 — 太平記 —
 年金の 入金日は 外で飯
 すがりつく 栄養剤に 疲れたと
 学童の 声の賑わい 通学路
 ふっくらと にぎるオニギリ 妻の愛
 増税で テーブル埋まる 値引き品
 美味しさは 訳の分らぬ 添加物
 ママ怒る 何で出来ない 逆上がり
 お出かけに 帽子で隠す 禿げ頭
 ゴミ箱に カラス集まり グルメ会
 — 瀏旅人 —
 TPP 秋の選挙に 負けるのか？
 うばザクラ 佐倉のサクラと 競艶し
 スカイマーク 客寄せミニに 目の保養
 認知症 身元不明で 施設タダ
 ……その手で行くか
 買い溜めに 忘れていたよ 冷ラーメン
 船長が 客より先に 逃げる国
 モンゴルの 横綱三人 見る気なし
 — クボハゼ —

狂歌

現代の ベートウベンも 聞こえずに
 ナリはそれナリ ナリにだまされ
 沙羅チャン 涙流さず インタビュー
 十七才に おいらが泣ける
 STAPを バレルの覚悟 出したわけ
 理研のもつれ はたまた無知か？
 高い保険 払っていても 風邪ぐらい
 医者に行かず コロリ逝く人
 またですか？ 飛びやすいボール ミズノ君
 科学のこの世 意識してだね！
 初カツオ 海水冷たく 遅くなり
 俳句直せず 来てくださいよ
 — クボハゼ —

事務局からのお知らせ

<健康診断結果のデータを提出>

一年に1回、健康診断の結果の提出をお願いしています。

コピーを提出してください。

※「健康診断書」ではありませんのでご注意ください。

<会費の納入のお願い>

会費の納入は6月末が期限です。振込もしくは、現金でお支払いください。

<マナーアップで気持ち良く!>

就業先の会社や一般家庭の方々、シルバー人材センターにとって大切なお客様です。お仕事をいただけて初めて皆さんにご紹介できます。またいきいきと就業して下さることでいい評価をいただきお仕事が継続しています。あいさつは明るく元気よく、就業中は責任感を持ってお願いいたします。今年も暑い夏となりそうです。体調が思わしくない場合は会員同士で交代をお願いするなど早目に対応して健康管理に努めましょう。